

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 5 年 3 月 1 日

事業] こどもデイサービス こもれ陽

		保護者等数（児童数） 16			回収数 15		94%
チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	87%			13%		戸外活動を取り入れるなどの工夫をしています
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	87%			13%		基準以上の職員を配置。OT、保育士等の専門職を配置し必要に応じPT、STを非常勤で配置しています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	93%			7%		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	100%					専門職員が一丸となって計画の作成に当たっております
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	88%	6%		6%		偏りのないように工夫しております。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	53%	13%	7%	27%	特に必要とは思わない コロナで難しいところ もあると思う	コロナ禍で困難でしたが、公園等で近くの小学生と一緒に鬼ごっこなどをして遊ぶことはありました。
保護者 への 説明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	88%	6%	6%			
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	80%	20%			とても丁寧に伝えてくださってます	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	87%	13%				いつでも相談に応じております。定期的に面談も組んでおります
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	20%	33%	27%	20%	特に求めてない コロナで難しいところ もあると思う	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	67%	20%		13%		苦情があった時には迅速に対応してきました。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	80%	20%				直接お会いしてお話させてもらったり、お会いできない保護者様には連絡帳等を通して情報伝達に努めました
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	94%	6%				自己評価の結果はホームページで公表させていただいております
常時 等の 対	14 個人情報に十分注意しているか	87%			13%		
	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	87%			13%		
満足 度	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	94%			6%		年に3回地震や火災・洪水を想定した訓練を行ってきました
	17 子どもは通所を楽しみにしているか	100%				とても楽しみにしている	
	18 事業所の支援に満足しているか	87%	13%			長期休暇。学校のない日に時間が長く見てもらいたい	午前中児童発達支援事業を行っているため、ご理解をいただきたいと思っております

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。